

Voyager 4245 Office (Microsoft) コンピュータおよび固定電話用

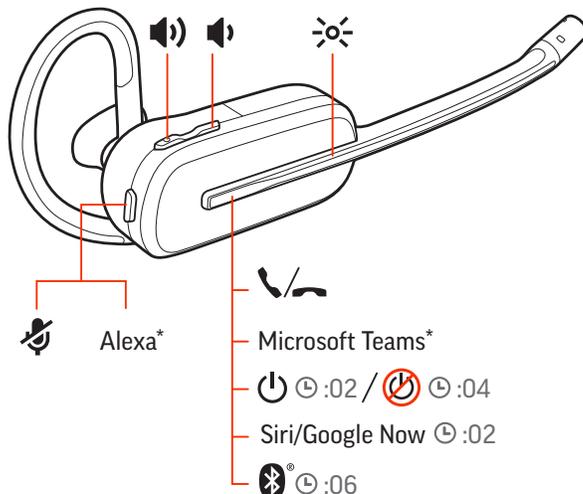
ユーザーガイド

目次

概要	3
ヘッドセットの概要	3
ベースユニットの概要	4
アクセサリ	4
システムの接続	5
固定電話のセットアップの詳細	5
ベースユニットの位置	7
ペアリング	8
ベースユニットとの再ペアリング	8
モバイルデバイスとのペアリング	8
ペアリングモード	8
快適な使用と充電	9
ヘッドセットのカスタマイズ	9
ヘッドセットとスペアバッテリーの充電	13
連続通話時間	13
ヘッドセット電池残量ステータス	13
ソフトウェアをロードする	15
基本操作	16
電源のオン/オフ	16
音量を調整する	16
電話の発信/着信応答/通話終了	16
Microsoft Teams の起動	17
Microsoft Teams 通知の表示	17
その他の機能	18
音声アシスト (スマートフォン機能)	18
Amazon Alexa を有効にして使用する (スマートフォン機能)	18
Tile の有効化	18
デフォルト回線の変更	18
オンラインインジケータ	18
トラブルシューティング	19
ヘッドセット	19
固定電話	20
スマートフォン	20
サポート	23

概要

ヘッドセットの概要

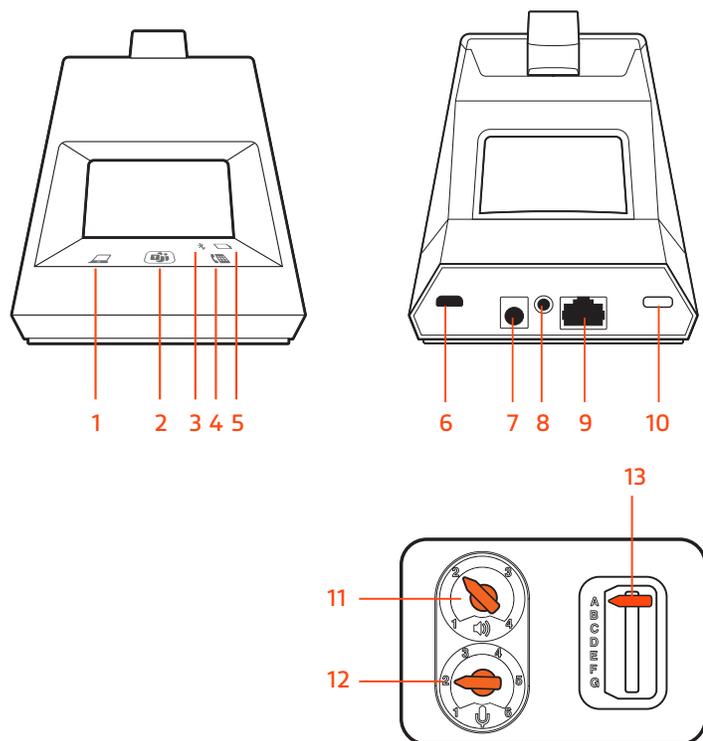


	音量
	LED
	通話
	Microsoft Teams (要アプリ)
	電源
Siri®, Google Now	スマートフォン機能：デフォルト設定の場合、音声アシスタンスはお使いのヘッドセットがベースの通信可能範囲外にあり、モバイル機器とペアリングされている場合にのみ、有効になります
	Bluetooth® のペアリング
Alexa	スマートフォン機能：音声アシスタント (要アプリ)
	ミュート/ミュート解除

製品を安全にお使いいただくために

新しいヘッドセットをお使いになる前に、安全性に関するガイドに記載されている使用上の注意事項、充電、電池に関する注意事項、規制情報をご確認ください。

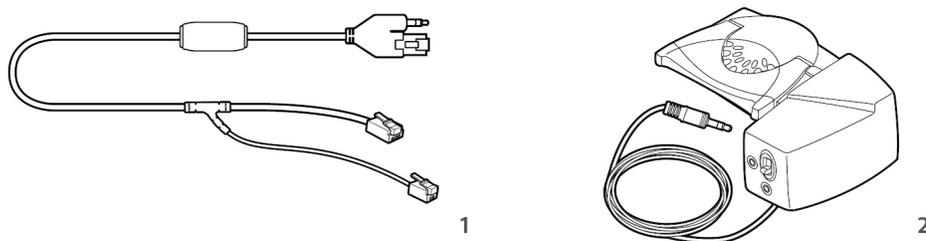
ベースユニットの概要



- 1 コンピュータ ボタン
- 2 Microsoft Teams ボタン
- 3 Bluetooth LED
- 4 固定電話ボタン
- 5 充電 LED
- 6 USB ポート
- 7 電源ジャック

- 8 ハンドセットリフター用ジャック
- 9 電話機用インターフェースケーブルジャック
- 10 Bluetooth ペ어링ボタン
- 11 固定電話の受話音量
- 12 固定電話の送話音量
- 13 固定電話設定スイッチ

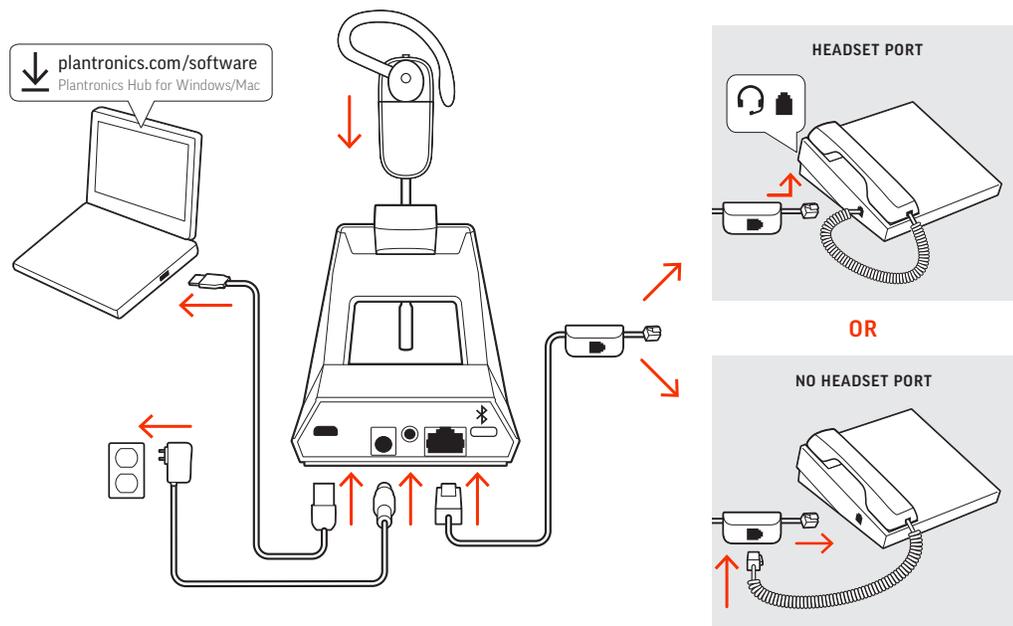
アクセサリ



- 1 **電子フックスイッチ ケーブル (EHS ケーブル)** 電子的かつ自動的に、固定電話の着信に応答/通話を終了します。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。
- 2 **HL10 リフター** ハンドセットを自動的に上げ下げします。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。

システムの接続

図を参考に、ヘッドセットシステムを接続します。



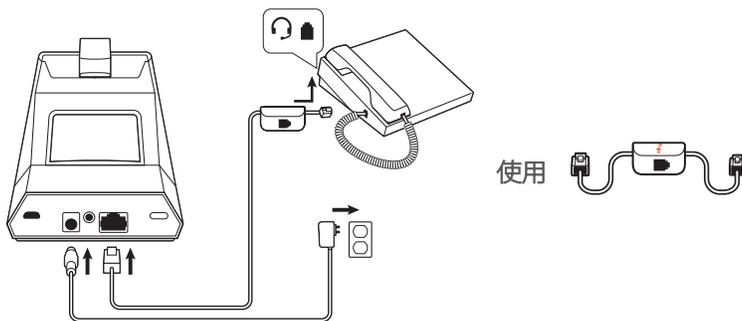
注 ベースユニットの設定のセットアップ

固定電話	設定 (ベースユニット底面)
大半の電話機	A
Cisco の電話機	D
EHS ケーブルを使用する Cisco の電話機	A

固定電話のセットアップの詳細

固定電話のセットアップ A、B、C、または D を選択し、校正に合わせてケーブルを接続します。

A 固定電話と専用ヘッドセットのポート



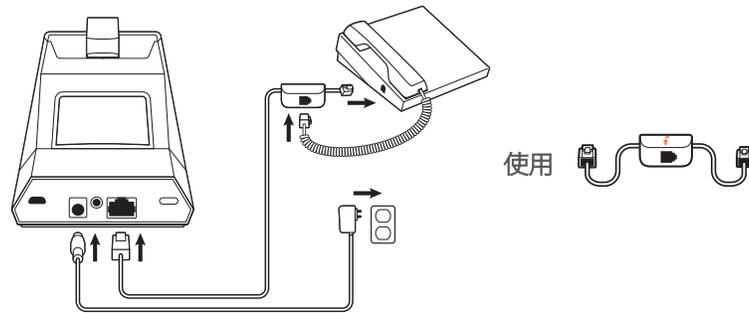
- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。

- 電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話のヘッドセット用のポートに接続します。

重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

注 HL10 リフターまたは EHS ケーブルを使用していない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に応答したり通話を終了するには、固定電話のヘッドセットのボタンとヘッドセットのコールコントロールボタンの両方を押します。

B 固定電話（標準）

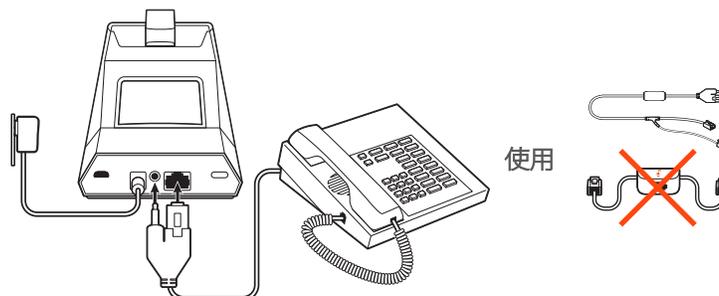


- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 受話器のコールコードを固定電話のベースユニットから抜き、電話機用インターフェースケーブルの配線接続ボックスに再度接続します。
- 最後に、電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話の受話器を接続していたポートに接続します。

重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

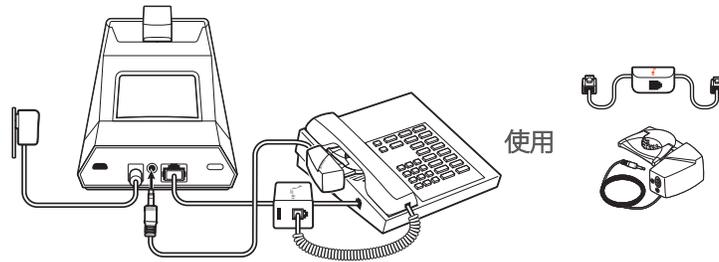
注 HL10 リフターまたは EHS ケーブルを使用しておらず、固定電話に専用のヘッドセットポートがない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に応答したり通話を終するには、固定電話の受話器を手で取り、ヘッドセットのコールコントロールボタンを押します。

C 固定電話+ EHS ケーブル（別売り）



重要 ベースユニットの底面にある設定 **A** を使用します。設定は Cisco の電話機を含む大半の電話機で正常に動作します。

D 固定電話 + HL10 リフター（別売り）



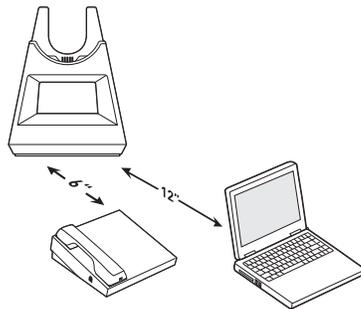
重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

ベースユニットの位置

固定電話とベースユニットは、少なくとも 15cm 離して設置してください。

ベースユニットとコンピュータは、少なくとも 30cm 離して設置してください。設置位置が正しくないと、ノイズや電波干渉が発生することがあります。

注 ヘッドセットクレードルが異なる場合がありますが、機能の違いはありません。



ペアリング

ベースユニットとの再ペアリング

ヘッドセットは、ベースとあらかじめペアリングされています。再ペアリングを行うには：

- 1 ヘッドセットの電源を切り、“Pairing”（ペアリング）という音声聞こえるまでコールボタンを押します。
- 2 ベースユニットをペアリングモードにします。ベースユニット背面の Bluetooth ペアリング*ボタンを2秒間押し、ディスプレイパネルの Bluetooth*アイコンが青と赤で点滅するまで待ちます。



ペアリングが成功すると、“Pairing successful”（ペアリングが成功しました）と“Base connected”（ベースユニットに接続されました）という音声流れ、ディスプレイパネルの Bluetooth*アイコンが青く点灯します。



注 ご使用のヘッドセットは最大8台までのデバイスとペアリングできますが、同時接続への対応は、ベースユニットを含め2台に限られます。

モバイルデバイスとのペアリング

- 1 ヘッドセットをペアリングモードにするには、コールボタンを長押しし、“Power off”（パワーオフ）という音声流れるまで待ちます。
- 2 コールボタンを長押しし、“Pairing”（ペアリング）という音声流れ、ヘッドセットのLEDが赤と青で点滅するまで待ちます。
- 3 携帯電話の Bluetooth を有効にして新しいデバイスの検索を行います。
 - iPhone [設定] > [Bluetooth] > [オン] *
 - Android [設定] > [Bluetooth: オン] > [デバイスの検索] *

注 *メニューはデバイスによって異なる可能性があります。

- 4 [Poly V4240 Series]を選択します。
必要に応じて、4桁のゼロ(0000)のパスコードを入力するか、接続を確定します。

正常にペアリングされると、「ペアリングが成功しました」というメッセージ流れ、ヘッドセットのLEDの点滅が停止します。

注 ご使用のヘッドセットは最大8台までのデバイスとペアリングできますが、同時接続への対応は、ベースユニットを含め2台に限られます。

ペアリングモード

ヘッドセットの電源を切り、“Pairing”（ペアリング）という音声聞こえるまでコールボタンを押します。

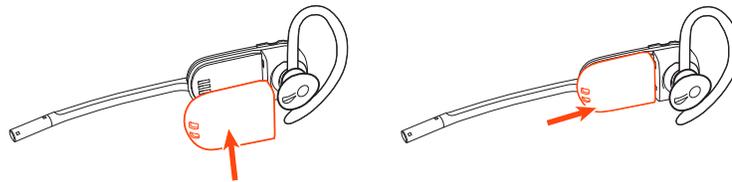
快適な使用と充電

ヘッドセットのカスタマイズ

ヘッドセットにバッテリーを取り付けたら、3種類の装着スタイル（耳かけ式、オーバーヘッド式、ヘッドバンド式）から1つを選択します。フィットキットを使ってヘッドセットを組み立て、マイクを最適な位置に調整します。

ヘッドセットへのバッテリーの取り付け

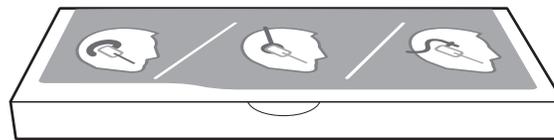
図のようにバッテリーをヘッドセットに当てて、カチッと音がするまで差し込みます。



注 この製品では電池交換ができます。Plantronics 製の電池のみを使用してください。

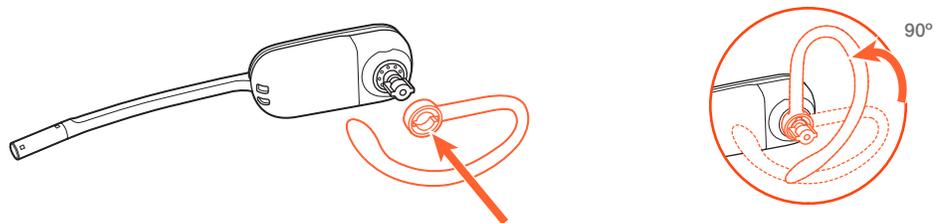
フィットキットを使用したヘッドセットの組み立て

ヘッドセットの装着スタイルを選択し、フィットキットを使用して、耳かけ式、オーバーヘッド式、ネックバンド式のいずれかの形に組み立てます。



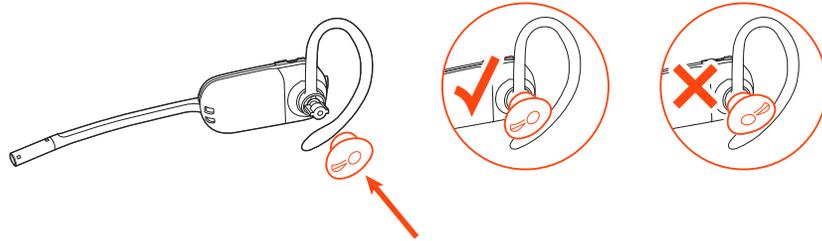
右耳かけ式ヘッドセットの組み立て

- 1 最も快適にフィットするサイズのイヤーループを選びます。図のようにイヤーループの位置を合わせ、ヘッドセットに取り付けます。イヤーループを90°回転させます。



注 回転させる前に、イヤーループがヘッドセットに対してフラットであることを確認してください。

- 2 最も快適にフィットするサイズとスタイルのイヤーチップを選びます。マイクに対して図のような向きになるよう、イヤーチップを切り込みの位置に合わせます。イヤーチップを押し込んで取り付けます。

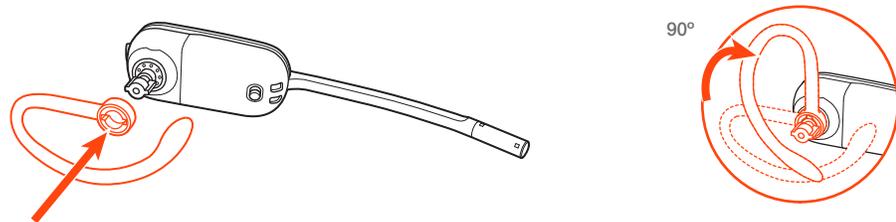


注 イヤーチップの大きい方の端がマイクの方を向いていることを確認してください。

- 3 ヘッドセットを正しい位置に装着する方法については、「ヘッドセットの位置調整」をご覧ください。ヘッドセットの位置調整(10 ページ)

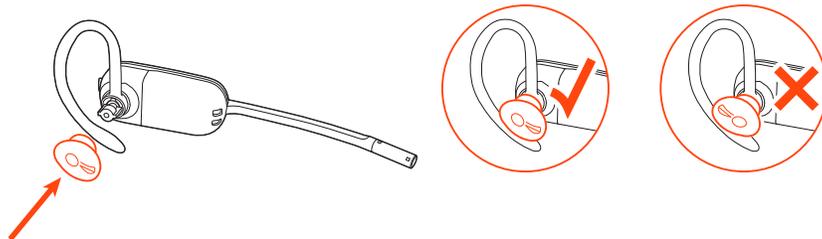
左耳かけ式ヘッドセットの組み立て

- 1 最も快適にフィットするサイズのイヤーループを選びます。図のようにイヤーループの位置を合わせ、ヘッドセットに取り付けます。イヤーループを 90°回転させます。



注 回転させる前に、イヤーループがヘッドセットに対してフラットであることを確認してください。

- 2 最も快適にフィットするサイズとスタイルのイヤーチップを選びます。マイクに対して図のような向きになるよう、イヤーチップを切り込みの位置に合わせます。イヤーチップを押し込んで取り付けます。



注 イヤーチップの大きい方の端がマイクの方を向いていることを確認してください。

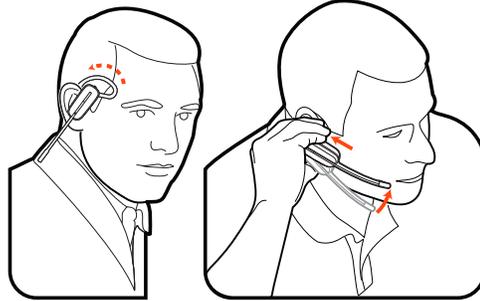
- 3 ヘッドセットを正しい位置に装着する方法については、「ヘッドセットの位置調整」をご覧ください。

ヘッドセットの位置調整

ヘッドセットを装着するときは、マイクが肌に触れず、可能な限り頬の近くにくるようにします。回転式イヤープースを内方向に回してマイクを調整し、最適な位置にヘッドセットを装着できます。

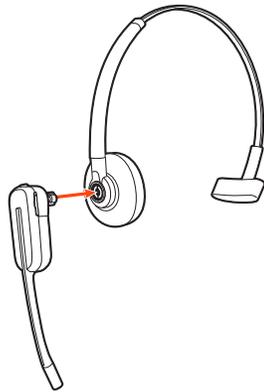
- 1 耳の上側と後ろ側でヘッドセットをスライドさせ、イヤーチップを耳にフィットさせます。

- 2 ヘッドセットのベースをつかみ、耳に向かって押し引きして位置を調整し、イヤープースを回転させてマイクが口元にくるようにします。ヘッドセットを後ろ方向に動かしてマイクを頬に近づけていくと、カチッという軽い感触があります。

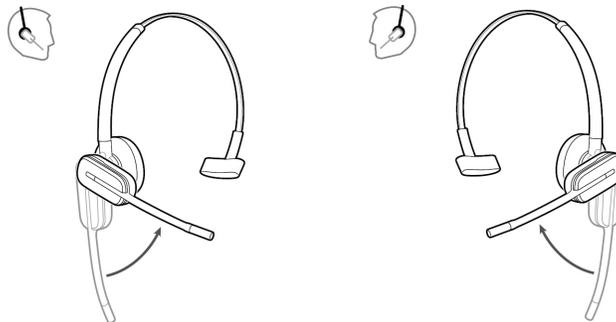


オーバーヘッド式ヘッドセットの組み立て

- 1 ヘッドバンドを持ち、図のようにヘッドセットを支えるよう位置を合わせて、ヘッドセットをヘッドバンドに取り付けます。



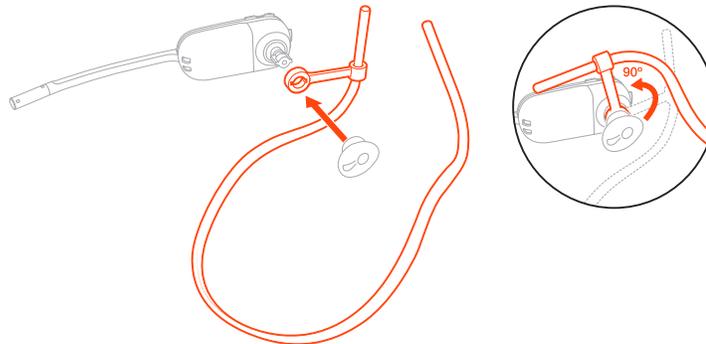
- 2 ヘッドセットを上方向に回します。このヘッドバンドは、左右どちらの耳にも装着できます。



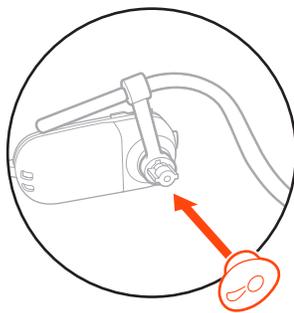
- 3 ヘッドセットを押し込んで最適な位置に取り付け、マイクが口元にくるようにします。

ネックバンド式ヘッドセットの組み立て

- 1 図のようにヘッドバンドの位置を合わせます。ヘッドバンドをヘッドセットに対して平行に取り付け、90°回転させます。左耳に装着する場合は、軸をヘッドバンドの左側に取り付けます。

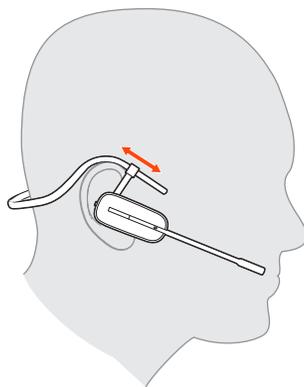


- 2 最も快適にフィットするサイズとスタイルのイヤーチップを選びます。マイクに対して図のような向きになるよう、イヤーチップを切り込みの位置に合わせます。イヤーチップを押し込んで取り付けます。

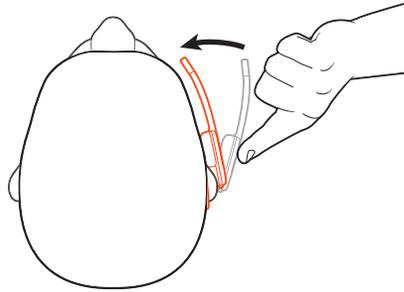


注 イヤーチップの大きい方の端がマイクの方を向いていることを確認してください。

- 3 ヘッドセットを正しい位置に装着するためには、まずヘッドバンドの軸をスライドさせ、ヘッドセットが快適にフィットするようにします。



- 4 ヘッドセットのインジケータライトの部分を指で押し、マイクが肌に触れず、可能な限り頬の近くにくるようにします。



ヘッドセットとスペア バッテリーの充電

ヘッドセットの充電

ヘッドセットを充電用クレードルに置きます。ヘッドセットの充電中は LED が点滅し、充電が終了すると消灯します。初めて使用する場合は、少なくとも 20 分間充電します。完全に充電するには 3 時間かかります。

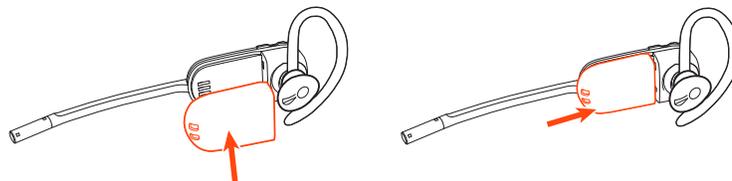
予備バッテリーの充電

充電器を USB 電源に接続して、予備バッテリーを充電します。充電中は LED が点滅します。ヘッドセットのバッテリーは、通話中でも交換できます。

通話中のバッテリー交換

ヘッドセットのバッテリーは、通話中でも交換できます。

- 1 通話中に、ヘッドセットのバッテリーを取り外します。ヘッドセットはミュートになります。
- 2 充電済みのスペアバッテリーに交換します。
- 3 バッテリーを交換すると、“base connected”（ベース コネクテッド）と“mute off”（ミュート オフ）という音声が聞こえ、通話に再接続されます。



連続通話時間

このヘッドセットは、満充電の状態から最長 5 時間の連続通話を行うことができます。バッテリーを交換すれば、いつまでも使用できます。

ヘッドセット電池残量 ステータス

- ヘッドセット電池残量ステータスを確認
- ヘッドセットの電源を入れ、音声プロンプトを聴く。

- Plantronics Hub システム トレイのアイコンの上にかざす。
- Plantronics Hub アプリで確認する。

ソフトウェアをロードする

Plantronics Hub は、有益なヘッドセット ツールです。

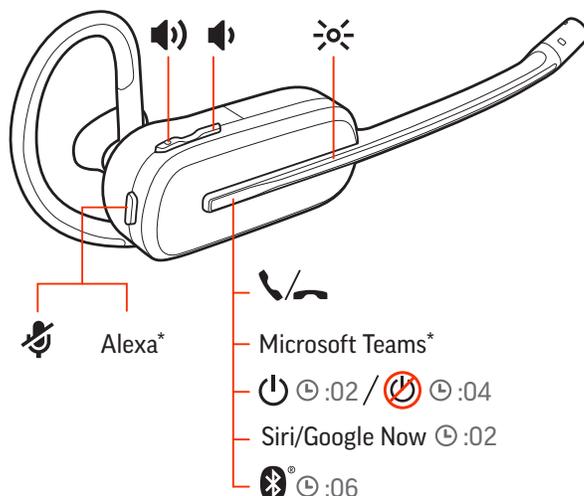
注 一部のスマートフォンでは、ヘッドセットコントロール機能（着信応答/通話終了およびミュート）を有効にするために、Windows および Mac 向けの Plantronics Hub をインストールする必要があります。

- plantronics.com/software にアクセスして、Windows/Mac 向けの Plantronics Hub をダウンロードします。
- plantronics.com/software、App Store または Google Play にアクセスして、iOS/Android 向けの Plantronics Hub をダウンロードします。



Plantronics Hub	iOS および Android	Windows および Mac
スマートフォンのコールコントロール	一部のスマートフォンで利用可能	X
ヘッドセット言語の変更	X	X
ファームウェアのアップデート	X	X
機能のオン/オフ	X	X
ユーザーガイドの表示	X	X
バッテリーメーター	X	X
Find MyHeadset	X	
Amazon Alexa の使用（要アプリ）	X	
Tile の有効化（要アプリ）	X	

基本操作



電源のオン/オフ

コールボタンを押し、"power on"（電源オン）または"power off"（電源オフ）というメッセージが流れるまで待ちます。

音量を調整する

- **ヘッドセットの音量：**ヘッドセットの音量を微調整するには、ヘッドセットの音量を上げる (+) および下げる (-) コントロールを調整します。
- **固定電話の音量：**固定電話で通話中に、自分の声が小さすぎる/大きすぎる場合は、ベースユニットの底の送話音量を調整します。固定電話で通話中に、相手の声が大きすぎる/小さすぎる場合は、受話音量を調節します。
- **ベースユニットの着信音の音量：**Plantronics Hub で、ベースユニットの着信音量を調整します。この着信音は、ヘッドセットを装着していないときに着信があった場合に鳴ります。

ヘッドセットのマイクの音量調節（ソフトフォン）

ソフトフォンでテスト発信を行い、ソフトフォンや PC の音量を調節します。

電話の発信/着信応答/ 通話終了

ベースユニットの前面には、コンピュータと固定電話の2つのオーディオボタンがあります。これらのボタンを使用すると、別の電話回線/音声チャンネルに切り替えることができます。

電話の発信（コンピュータまたは固定電話）

- 1 ベースユニットディスプレイのオーディオボタンをタップします。ダイヤルトーンが聞こえます。
*固定電話のみ：*HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合は、電話機のヘッドセットのボタンを押すか受話器を手で取ります。

ヒント ダイヤルトーンが聞こえない場合は、ベースの底面にあるスイッチ (A~G) を調整します。「A」は、ほとんどの固定電話で使用できます。Cisco の電話機の場合は、「D」を使用します。

- 2 ソフトフォンまたは固定電話からダイヤルします。

着信への応答と通話の終了

着信応答/通話終了するには、次のいずれかを行います。

- ヘッドセットのコールボタンをタップします。
- コンピュータまたは固定電話：対応するオーディオ ボタン  をタップします。
固定電話のみ：HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合、着信に応答するときは電話機のヘッドセットのボタンを押すか受話器を手で取り、通話を終了するときは受話器を置きます。

ミュート

通話中に、ヘッドセットのミュート ボタンをタップします。ミュートを解除するには、もう一度タップします。ミュートがオンになっていると、LED が赤で点灯します。ミュート設定は、Windows/Mac 用の Plantronics Hub で変更できます。

通話を保留にする

通話を保留にしたり、保留中の通話を再開するには：

- ヘッドセットのコールボタンを、2 秒間押します。
- コンピュータまたは固定電話：ベース ユニットの対応するオーディオ  ボタンを、2 秒間押します。通話が保留になると、ボタンが赤く点滅します。

注 固定電話に限り、固定電話の通話を 2 件保留できます。

通話を切り替える（フラッシュ）

通話を切り替えるには

- ヘッドセットのコールボタンを、2 秒間押します。
- コンピュータまたは固定電話：ベース ユニットの対応するオーディオボタンをタップします。通話が保留になると、ボタンが赤く点滅します。

注 固定電話の 2 件の通話を切り替えられるのは、固定電話からに限られます。

Microsoft Teams の起動

コンピュータに Microsoft Teams アプリケーションをインストールした状態で、ベースユニットまたはヘッドセットの Teams ボタンを押して起動します（通話中でない場合）。

注 ヘッドセットの Microsoft Teams ボタンはコール ボタン兼用です。

Microsoft Teams 通知の表示

Teams 通知があると、ベースユニットの Microsoft Teams ボタンの LED が点滅します。ボタンをタップすると、コンピュータに通知が表示されます。

その他の機能

音声アシスト（スマートフォン機能）

Siri、Google Now™、Cortana：コールボタンを約2秒間長押しし、スマートフォンのデフォルトの音声アシスト機能を有効にします。携帯電話からのメッセージが聞こえると、音声ダイヤルや検索、その他のスマートフォンの音声コントロールが有効になります。
注目 音声アシストは、ヘッドセットが通信可能範囲外にあり、スマートフォンとペアリングされている場合にのみ起動します。

Amazon Alexa を有効にして使用する（スマートフォン機能）

ヘッドセットで Alexa を有効にすると、道を尋ねたり、友達に電話をかけたり、Alexa スキルを使ったりすることができます。

注 Amazon Alexa は、一部の国や言語では利用できません。

- 1 Alexa の有効化
 - A ヘッドセットとモバイル デバイスをペアリングします。
 - B 必要に応じて、Plantronics Hub モバイル アプリ（ソフトウェア）をアップデートします
 - C Plantronics Hub アプリを起動し、ヘッドセット（ファームウェア）が最新バージョンであることを確認します
 - D Plantronics Hub のメインメニューから、[アプリ] > [Amazon Alexa] > [有効化] を選択します
 - E Amazon Alexa アプリを起動して指示に従い、ヘッドセットを設定します
- 2 Alexa の使用
 - A Alexa を使用するには、ミュート ボタンをタップして、質問します。Alexa が有効化されると、トーン音が聞こえます。

Tile の有効化

モバイル デバイスで Tile アプリを有効にしておくと、紛失したヘッドセットから音を鳴らしたり、地図上で場所を確認したり、Tile コミュニティでヘルプを求めることが可能です。

- 1 ヘッドセットとモバイル デバイスをペアリングします。
- 2 必要に応じて、Plantronics Hub モバイル アプリ（ソフトウェア）をアップデートします
- 3 Plantronics Hub アプリを起動し、ヘッドセット（ファームウェア）が最新バージョンであることを確認します
- 4 Plantronics Hub のメインメニューから、[アプリ] > [Tile] > [有効化] を選択します
- 5 Tile アプリを起動して指示に従い、ヘッドセットを接続します

デフォルト回線の変更

デフォルトの発信電話回線/オーディオチャネルは、Windows/Mac 用の Plantronics Hub で変更します。

オンラインインジケーター

ヘッドセットの LED が赤く点滅している場合、そのユーザーは通話中です。設定は Plantronics Hub で管理できます。

トラブルシューティング

ヘッドセット

ヘッドセットでダイヤルトーンが聞こえない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットが、ベースユニットとペアリングされていることを確認してください。「ベースユニットとのペアリングのやり直し」を参照してください。
- ダイヤルトーンが聞こえるようになるまで、ベースユニットの底の設定スイッチ (A~F) を調整してください。ほとんどの電話機は、デフォルトの A で動作します。
注目 Cisco の電話機では、設定 D を使用してください。EHS ケーブルで接続する Cisco の電話機には、設定 A を使用してください。
- 固定電話がベースユニットに正しく接続されていることを確認してください。「固定電話のセットアップの詳細」を参照してください。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが固定電話の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、固定電話のヘッドセット ボタンとベースユニットの固定電話機ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが受話器ポートに接続されている場合は、受話器を手で取ると、ダイヤルトーンが聞こえるようになります (EHS ケーブルまたは HL10 リフターがない場合)。
- フックスイッチが動作する十分な高さまで、HL10 リフターが受話器を持ち上げていることを確認してください。必要に応じて、設定位置を高くします。
- ヘッドセットの受話音量を、調整してください。「音量を調整する」を参照してください。
- それでも音量が低すぎる場合は、ベースユニットで固定電話の受話音量を調整してください。「音量を調整する」を参照してください。

雑音が聞こえる。

- ベースユニットとコンピュータが少なくとも 30cm 離れていること、ベースユニットと電話機が少なくとも 15cm 離れていることを確認してください。間隔を調節しても問題が解決しない場合は、ヘッドセットが通話範囲外にあるため、ベースユニットの近くに移動してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

音声にひずみがある。

- ベースユニットで固定電話の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- 固定電話機に音量コントロールがある場合、音声にひずみがなくなるまで音量を下げてください。

- まだひずみがある場合は、ヘッドセットの音量コントロールを調節し、ヘッドセットスピーカーの音量を下げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- ベースユニットとコンピュータが 30cm 離れていることと、ベースユニットと電話機が少なくとも 15cm 離れていることを確認してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

ヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ベースユニットで固定電話の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの音量を上げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも、通信相手にとって送話音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの位置を調整し、できるだけ口元に近い位置にマイクがあることを確認します。

通話の相手側で雑音聞こえる。

- ベースユニットを電話機から離してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。
- ベースユニットの電源が電源タップに接続されている場合は、コンセントに直接差し込んでください。

ヘッドセットで Siri または Google Now を起動できない。

- スマートフォンのデフォルトの音声アシストはモバイル専用機能であり、ヘッドセットをベースの通信可能範囲外で使っている場合は起動しません。
- ヘッドセットがベースの通信可能範囲内にあることを確認してください。
- ヘッドセットがお使いのスマートフォンとペアリングされていることを確認してください。
- 音声アシストを参照してください。

ヘッドセットで Alexa を起動できない。

- Alexa では、iOS/Android 向けの Plantronics Hub で 1 回限りのセットアップを行う必要があります。Amazon Alexa を有効にして使用するを参照してください。

固定電話

ハンドセットリフターを取り付けているが、ハンドセットが上がらない。

- ハンドセットリフターの電源コードがベースユニットのハンドセットリフター用ジャックにしっかり差し込まれていることを確認してください。

スマートフォン

スマートフォンアプリケーションからダイヤルしてもまったく反応がない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットがベースユニットと、ペアリングされていることを確認します。「ベースユニットとのペアリングのやり直し」を参照してください。

- Windows 用または Mac 用の Plantronics Hub ソフトウェアが、インストールされていることを確認します。ダウンロードするには、plantronics.com/software にアクセスします。
- 互換性のあるソフトフォンアプリケーションを使用していることを確認します。互換性のあるソフトフォンのリストについては、plantronics.com/software を参照してください。
- Plantronics ソフトウェアがインストールされておらず、互換性のあるソフトフォンもない場合は、通話の発信/応答/終了を行うときに、最初にベースユニットのオーディオ ボタンを押して、ソフトフォンインターフェースを使用する必要があります。
- コントロールパネルの [サウンド] (Windows) またはシステム環境設定の [サウンド] (Mac) に移動して、ヘッドセットがデフォルトのサウンド デバイスになっていることを確認します。
- コンピュータを再起動します。

送受話音量が低すぎるか、高すぎる。

- 音量ボタンで、ヘッドセットの受話音量を調整します。
- コンピュータのサウンドのコントロール パネル/システム環境設定で送受話音量を調整します。
- ソフトフォンアプリケーションで送受話音量を調整します。

音声にひずみがある、またはヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ソフトフォンアプリケーションを使用して、コンピュータで送話音量または受話音量あるいはその両方を下げてください。
- マイクを顎の方に向けてください。
- それでもひずみが発生する場合は、ヘッドセットの音量を下げてください。

コンピュータのスピーカーから音声が聞こえなくなった。

- Windows 10 および Windows 8 システムの場合**
- [スタート] > [コントロール パネル] > [サウンドとオーディオ デバイス] > [オーディオ] > [サウンド再生] に移動し、デフォルト設定をヘッドセットから PC のスピーカーに変更します。[OK] をクリックして、変更を確認します。
- Windows Vista および Windows 7 システムの場合**
- [スタート] > [コントロール パネル] > [サウンド] > [再生] に移動し、デフォルト設定をヘッドセットから PC のスピーカーに変更します。[OK] をクリックして、変更を確認します。
- Mac OS X の場合**
- アップルメニュー > [システム環境設定] を選択して、[サウンド] をクリックします。
 - [出力] をクリックして、[内蔵スピーカー] または目的のスピーカーを選択します。

コンピュータにオーディオ接続していない。

- USB ケーブルと電源ケーブルを、ベースユニットから外します。先に電源ケーブルを接続します。電源 LED が点灯するまで待ってから、USB ケーブルを接続します。コンピュータのオーディオまたはソフトフォンアプリケーションを終了し、再起動します。

サポート

サポートが必要な場合

Plantronics, Inc.	Plantronics B.V.
345 Encinal Street	Scorpius 171
Santa Cruz, CA 95060	2132 LR Hoofddorp
United States	Netherlands

© 2020 Plantronics, Inc. All rights reserved. Poly、プロペラのデザイン、および Poly ロゴは、Plantronics, Inc.の商標です。Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Plantronics は同社からライセンスの使用許諾を得て使用しています。その他すべての商標は、該当する所有者により所有されています。Plantronics, Inc.による製造

217066-17 03.20